

「見守り隊」を核とした自治会活動

壹分町東自治会長

藤尾 清司

壹分町東自治会では、地域の子ども達を守ろうという想いから、平成二十二年頃より「交通パトロール」として横断歩道を渡る子ども達の交通整理や、下校時の見守り活動をするために自然発生的にスタートしました。

そこで平成二十三年、この活動を地域全体の活動に広げるために「防犯パトロール」として組織化することになりました。毎週木曜日を活動日と決め「さあ行くぞ」と掛け声一つ、夕方に自治会館に集合です。協力隊の皆さんには、身近に起こった問題や警察からの報告等を伝えた後、幾つかのブロックに分かれて約一時間余り、地域をくまなく「防犯パトロール」を実施して五年になります。

壹分小学校の音楽参観には毎年招待して下さり、子ども達からは合唱や合奏、感謝の言葉も頂きます。この交流は、私達の活動の大きな励み

となり安心して暮らせる町づくりのためにも益々頑張ろうと思います。

又、平成二十四年五月より環境美化委員会を中心に「環境美化パトロール隊」として毎月第一木曜日を活動日と定め、見守りと合わせて活動しています。活動日の万歩計は、一万歩を越える数値を刻みこの頃気になる運動不足の解消にも役立つております。

今、住民自治活動が叫ばれています。このような草の根の活動が継続して推進されることが、地域の防犯・防災に結びつく事と信じ、毎月八の付く日の「あいさつ運動」も合わせて、これからも多くの住民の皆さんを巻き込みながら住民意識を変えようという「見守り活動」を広げて行きたいと考えています。

